

農業委員会だより



有害鳥獣防護柵設置作業

中山のんびりの里菜の花まつり

東山部地域では、シカ、イノシシ等の有害鳥獣により農作物に多大な被害が出ており、農家の耕作意欲は著しく低下し農地の荒廃化が進んでいます。

そこで、中山地区では地区内の農地と山林の境に防護柵の設置を計画。

本年2月より国や市の補助を得て、非農家も含め住民総出で防護柵の設置に着手しました。

まさに、「地域の底力」により約13kmの防護柵が完成。

「菜の花」による地域おこしと「縄文の丘中山そば」のブランド定着に向けて、明るい話題で地域が元気になってきました。